

ツレサギソウ

Platanthera japonica (Thunb.) Lindl.

ラン科

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

本県では稀な植物で、湿地の消失とともに失われる危険がある。(現況:RO)

形態

植物体は草丈50cm内外で、5~8葉を着ける。下方の3~5枚は大きく、長さ10~20cm、幅4~7cmで鋭頭。上方の葉は小さく広線形。多数の白色花を着け、花の距は3~4cmで非常に長い。唇弁は長楕円形で13~15cm、基部の両側に突起がある。

国内分布

北海道西南部、四国、九州、琉球、さらに中国に分布する。

県内分布

奥能登、口能登・加賀中央部、南加賀区(白山麓)に分布。

生態など

地生の多年生植物。開花期は5~6月。

生育環境

日当たりのよい草地や湿った林床。

危険要因

不明。



林 二良・2005年6月5日・中能登

分布図はありません。